

患者さんに治療を施す前に、病因(病歴を含む)の診断もすべて、ホリスティックな方法で行われているでしょうか?



マンフレッド・クラメス氏は長年に渡る研究の結果質問と観察に基づいて、患者さんの病因をホリスティックに診断する方法を確立しました。

この診断技術は、伝統中国医学とインド伝統医学(アーユルヴェーダ)の5要素の理論に基づいており、誰でも習得することができます。

<本講座の構成のご紹介>

「講座」と、その間の「自習」中もクラメス先生の指導を受けることができるようになっています。

コースはドイツ式教育で行います。理論(セオリー)を勉強する以外に、実践的な練習—マンツーマンのトレーニングもあります。

まず、本人の生活を含めた問題を「全体的」に分析して、原因を見つけ出すテクニック(問診)を学びます。そして「個性」に合わせたアドバイス法を習得(ストレス解消、睡眠、アロマセラピー、全体的なバランスを元に戻すなどの方法を自分でできる治療—セルフマッサージ、入浴、食事、薬草やハーブ茶の取り入れ方、それぞれに必要な材料の選択法—としてアドバイス)。これらをすべて実用的に学びます。

◎申し込み方法

件名を「クラメス先生の講座申込みの件(氏名)」とし、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。振込みをもって正式受付とさせていただきます。

① 講座名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(当日つながらる電話番号)⑤メールアドレス

■受講料(2日間) 42,120円

■講師: Prof. h. c. Manfred Krames
マンフレッド・クラメス氏

■会場:ホリスティックヘルス情報室(港区赤坂)

■日程: 3週間(自習込み)

(週末セミナーに向けて自習の課題が与えられます)

10/23(日)10:00~18:00

(自習の課題が与えられ、指導を受けられます)

11/13(日)10:00~18:00

~Prof. h. c. Manfred Krames マンフレッド・クラメス氏プロフィール~



福井県の禅寺で2年以上仏教を学び、東京で3年間中国伝統医学を勉強。1989年、日本アーユルヴェーダ研究会で幡井勉教授とともに研究。インド国立大学グジャラートアーユルヴェーダ大学の Dr. U. K. クリシュナとも研究を深め、スリランカで政府の認定機関アーユルヴェーダ研究センターの長である Dr. Upali Pilapitiya などと2年間研究を行い、アーユルヴェーダクリニック開設。オープン国際大学で「アーユルヴェーダ教授」として名誉学位を取得する。1997年、ドイツのバーデンバーデン市で大規模なアーユルヴェーダクリニックを開設。その後タイでも活躍し、日本語もとても流暢に話す。著書は14冊、その内容は主に心身症である。

◎先生のHP~<http://mpk-japanjimdo.com>

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱東京UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

